

ご存知ですか？「在宅医療」 ～自宅で安心して暮らしたい～



慢性疾患などを抱えながらも、「最後まで自宅で過ごしたい」と願い、在宅医療や介護サービスを利用しながら、ご自宅で療養される方が増えています。その一方で、「自宅でどのような医療（診察や看護など）が受けられるのか分からない」、「家族の負担が心配」「費用負担はどうか」など不安を持たれる方も多いようです。

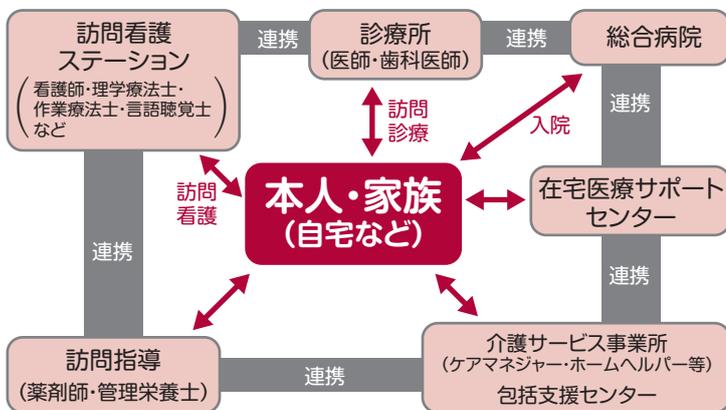
今回は、通院が困難になった方が、自宅などを訪問して医療が受けられる「在宅医療」について紹介します。

在宅医療とは？

慢性的な病気や、病気の後遺症、末期がんなどで、引き続き医療が必要な人で通院が困難となった際に、医師のほか訪問看護師、理学療法士、薬剤師、管理栄養士等の医療関係者が定期的に訪問して、自宅で計画的に医療を受けることができるしくみを言います。

このとき、ヘルパーなど日常生活を支援する介護サービスが必要な場合は、ケアマネジャーを中心とした介護関係者と医療関係者が連携し、在宅医療を受ける人を支えます。

在宅生活をサポートする医療・介護連携のイメージ



Q どうしたら在宅で医療サービスが受けられますか？

A まずは、かかりつけ医に相談してみましょう。入院中の人は、病院の主治医や看護師に相談しても良いでしょう。介護保険サービスを利用している人は、ケアマネジャーに相談してください。また、かかりつけ医のいない人は、半田市医師会在宅医療サポートセンター（半田病院1階 ☎080-9482-2408）へ相談してください。

Q 在宅医療サービスの費用はどうなりますか？

A サービスの内容により、医療保険または介護保険のどちらかが適応になります。

Q 自宅で最期を迎えたいのですが、不安があります。どうしたらよいですか？

A 医師や訪問看護師、ケアマネジャーなどに、本人の希望・家族の要望を伝え、最期の迎え方を相談することができます。看取りの対応方法や心構え等について理解することにより、不安の軽減ができ、本人の最期の望みに寄り添うことができます。

Q 夜間・休日に容態が急変した場合の対応はどうなりますか？

A 在宅医療サービスを受けている方は、医師・訪問看護師が24時間365日、相談や緊急時の対応にあたります。

「かかりつけ医」をもつメリット

- ◎これまでの病気や健康状態について総合的に相談することができます。
- ◎症状に応じた医療が受けられます。また状況に応じて専門病院を紹介してもらえます。
- ◎必要に応じて、訪問診療、介護サービス等の関係窓口につないでもらえます。

次回は「ご存知ですか？「在宅医療」～自宅で安心して暮らしたい～②」です。

【問合わせ】 高齢介護課 ☎84-0644